

現状と課題及び課題解決の方向性

1 将来像

- 県内地域公共交通の維持・確保を図り、誰もが安心して円滑に移動できる社会を実現する。

2 現状と課題

● 交通事業者の運転手(人材)不足

全国的に運転手は減少。生産年齢人口減少に伴い、今後も減少傾向継続が見込まれる。

● バス・タクシー運転手における女性進出の遅れ

今後の運転手確保の観点からは、比率の少ない女性運転手等、新たな担い手の確保が必要となる。

3 課題解決の方向性

- 人材確保への取組として、女性にとって魅力的な職場環境の整備を進めることで、公共交通分野での女性進出を促進させる。

事業内容及び事業スキーム

女性進出促進のための職場環境整備に係る費用の補助

● 支援対象事業

乗合バス・タクシー事業者による女性専用のトイレ・更衣室・休憩室等の新設又は改修

● 補助率

補助対象経費の1/2

● 補助上限額

1社当たり2,000千円

● 補助の条件等

①市町村の協力

- ・ 市町村の協力*を受け、県補助設備を活用した採用活動を実施する。
*交通事業者の女性運転手募集情報を市町村HPやSNSへ掲載する等
- ・ 市町村が協力することが確認できる確認書(市町村作成)を提出する。

②採用計画の提出

- ・ 女性運転手に係る5年間の採用計画を提出する。
- ・ 計画期間における採用人数など、採用活動の実績の報告を行う。

③県の研修会等への協力

- ・ 県が主催する会議や研修会等において、補助対象事業及び採用活動の実績に係る情報提供を行うことについて、県の求めに応じて協力する。

● 支援対象事業者(計5社)

- ・ 県内乗合バス事業者(高速バスのみを運行する者を除く)及びタクシー事業者
- ・ 中小企業(資本金3億円以下又は常時使用する従業員数300人以下の企業)



女性専用更衣室

